



自然災害から人びとを守る活動(4年生)～水沢地区防災会の方から学ぶ～



4年生では、社会科の学習で、防災について学習を進めています。9月22日(月)には、4年生が、水沢地区防災会の方、水沢地区市民センターの方、消防団の方にお世話になり、消防団の役割や消防車の見学、防災倉庫の中の見学などを行いました。子どもたちからは、消防団について「出動するときは何人くらいですか」「消火するまでにはどれくらいの時間がかかるのですか」など質問をしながら学んでいきました。また、普段、見る事ができない

防災倉庫の中を見学を通して、「こんなにたくさんの食糧があるんだ」「オ

ムツまであったよ」と、災害時に必要なものがたくさん入っていることに驚いていました。身近な施設で、それぞれの役割の方々がかわってくださることで、自然災害から人びとを守ることに繋がっていることを学ぶことができました。



くらしを守る仕事について学びました(3年生)～9月26日(金)社会見学～



9月26日(金)3年生が社会科「火事から人びとを守る」の学習の一環で、四日市市南消防署を見学しました。はじめに消防士のみなさんが訓練をしている様子を見せていただきました。火災現場で2階に取り残された方を救助するという想定。はしごを上り、安全確認をした後、中にいる人(人形)をゆっくりと地上へおろしていきます。緊迫した空気の中、落ち着いて安全に救助する様子を、子どもたちもしっかりと見ていました。その後、ポンベの重さを体感したり、消防車や救急車

などの車両見学をさせていただきました。それぞれポンプ車やタンク車など、車両にもそれぞれ役割があることを学びました。会議室に戻ると、消防の仕事などについて、子どもたちからの質問タイム。「はしご車のはしごは何mありますか」「消防隊は何人いますか」「消防車と救急車の出動順はあるんですか」など、子どもたちが事前の学習で疑問に思ったことを質問しました。教科書や資料で学ぶだけでなく、実際に見たりきいたりすることで、さらに実感が深まる見学となりました。



素敵な歌声を披露しました！(4・5年生)～9月25日(木)三泗小学校音楽会～



四日市市文化会館で行われた三泗小学校音楽会(第一部)に4,5年生が本校の代表として出場しました。水沢小はプログラム1番。全員合唱からステージ上で歌うことができました。緞帳が上がると、観客席が目の前に広がります。子どもたちの緊張感も一気に高まったようです。舞台袖から見えていましたが、緊張した表情の中にも、「これからしっかり歌うぞ!」という自信に満ちた表情もしっかりと見ることができました。

学校紹介では5年生児童2名が、水沢小学校の子どもたちの様子や校区や地区のよさを伝えました。堂々と語る姿は、さすが5年生だと感心させられました。体育館とは違い、大きなホールでの合唱でしたが、練習以上にきれいで相手に気持ちを伝えるように歌うことができました。最後のソプラノとアルトのハーモニーは、同じパートの音をしっかりと聴き、練習以上の力を出し切ることができました。他校の様子を鑑賞する態度もよく、発表が始まると真剣に歌声に聴き入る姿は、とても素晴らしかったです。

子どもたちが本番で力を出し切ることができたのも、保護者の皆様の応援があつてこそだと思います。今日の発表に至るまで、また、本日の応援も含め、子どもたちを支えていただき、ありがとうございました。



発見！水沢っ子の素敵な姿!!

3年生の社会見学での出来事です。ポートビルで昼食を終えた後、公園に移動するときに、前を歩いていた子がつまづいて転びそうになりました。すぐ近くにいた子が「大丈夫?」と声をかけると、転びそうになった子は「大丈夫、ありがとう」とすぐに返していました。近くにいた私は、そのやり取りをみて、心が温かくなりました。子どもたちが互いに気遣う姿が、関わり合いの中で育ってきていることを実感しました。

